

Vivid You & I

2012年3月
Vol.30



創刊から30号

主な内容

- 特集 創刊から15年 いろんな数字を見てみましょう2~3
- 災害と男女共同参画4
- 日本女性会議2011松江 参加報告6
- 男女共同参画プラザ事業報告7
- 男女共同参画プラザのインフォメーション8

「Vivid」はあざやかな、生き生きとした、活発な、はつらつとしたという意味の英語です。「You & I」は本市の男女共同参画行動計画にも用いたとおり、女性と男性のパートナーシップを意

味する言葉です。「女性も男性もいきいきと生きることができる」という、男女共同参画社会の理念を明確に表わす言葉として、愛称に決めました。

創刊から15年

特集

いろいろな数字を見てみましょう!

「Vivid You&I (びびっと ゆうあい) (生駒市男女共同参画情報誌)」は、生駒市における男女共同参画施策推進のため、女性施策に関する情報提供と女性問題の啓発を目的に平成9年に創刊し、今回の30号で15年を迎えました。

この間、男女共同参画施策は進んだ?進んでいない? 色々な角度から見てみましょう。



生駒市の人口 (人:各年10月1日現在)

| | 合計 | 男性 | 女性 |
|-----|---------|--------|--------|
| H9 | 112,680 | 54,644 | 58,036 |
| H23 | 120,673 | 57,649 | 63,024 |



生駒市内の保育園数

| | 公立 | 私立 |
|-----|----|----|
| H9 | 4 | 5 |
| H23 | 4 | 9 |

高齢化率 (各年10月1日現在)

| | 生駒市 | 奈良県 | 全国 |
|-----|-------|-------|-------|
| H7 | 11.2% | 13.9% | 14.5% |
| H22 | 20.6% | 23.4% | 23.1% |

(生駒市、奈良県:住民基本台帳、全国:総務省統計局推計人口)

生駒市議会議員女性比率

| | H9 | H24 ^(人) |
|----------|------|--------------------|
| 女性議員数 | 5 | 6 |
| 議員総数 | 24 | 24 |
| 女性比率 (%) | 20.8 | 25.0 |

生駒市自治会における女性会長比率

| | H14 | H22 ^(人) |
|----------|------|--------------------|
| 女性会長数 | 12 | 18 |
| 会長総数 | 114 | 124 |
| 女性比率 (%) | 10.5 | 14.5 |



審議会等の女性登用

| | 生駒市 | 奈良県 | 県内市町村 |
|-----|-------|-------|-------|
| H17 | 27.7% | 30.9% | 21.3% |
| H22 | 28.0% | 30.5% | 20.3% |

(奈良県:奈良県の男女共同参画)

生駒市男女共同参画 推進条例

平成20年4月制定
奈良県下5番目



専業主婦率

| | 奈良県 | 順位 | 全国 |
|-----|-------|----|-------|
| H7 | 56.2% | 1位 | 45.2% |
| H17 | 50.2% | 1位 | 41.6% |

(国勢調査・奈良県主な施策集)

女性の就業率(15歳以上)

奈良県 39.5%(全国47位)
(平成17年 国勢調査)

男性の家事育児時間

奈良県 36分
全国 39分
(平成18年 社会生活基本調査)

男性の育児休業取得率

H8 0.12% (日本)
H21 1.72%
「男女共同参画社会の実現を目指して」

合計特殊出生率

1人の女性が一生の間に産む子どもの数

| | 奈良県 | 全国 |
|-----|------|------|
| H7 | 1.36 | 1.42 |
| H22 | 1.25 | 1.39 |

(全国43位)
(奈良県保健衛生統計データ)

男女間の賃金格差 (日本)

所定内給与格差 (男性を100とした女性の割合)

| | |
|-----|------|
| H9 | 63.1 |
| H22 | 69.3 |

内閣府「男女共同参画白書」



ジェンダー・ギャップ指数 94位/134か国

(2010年公表)

| 順位 | 国名 | GGI値 |
|-----|----------|--------|
| 1 | アイスランド | 0.8496 |
| 2 | ノルウェー | 0.8404 |
| 3 | フィンランド | 0.8260 |
| 4 | スウェーデン | 0.8024 |
| 5 | ニュージーランド | 0.7808 |
| 13 | ドイツ | 0.7530 |
| 15 | 英国 | 0.7460 |
| 19 | 米国 | 0.7411 |
| 20 | カナダ | 0.7372 |
| 45 | ロシア | 0.7036 |
| 46 | フランス | 0.7025 |
| 61 | 中国 | 0.6881 |
| 74 | イタリア | 0.6765 |
| 94 | 日本 | 0.6524 |
| 104 | 韓国 | 0.6342 |



GGI ジェンダー・ギャップ指数(Gender Gap Index)
男女格差を測る指数で、経済分野、教育分野、保健分野及び政治分野の各種データから算出。0が完全不平等、1が完全平等を意味している。

「男女共同参画社会の実現を目指して」

さまざまな数値からどんなことを感じましたか？

10年後・20年後…に向け、今の私たちに何ができるのでしょうか？
未来を担う次の世代に“性別に関わらず「自分らしく」生きることのできる社会”という素敵なバトンを渡せるよう施策を進めていく必要があります。
生駒市男女共同参画推進条例の前文には、「生駒山麓に広がる緑豊かな生駒市を、あらゆる人がお互いを大切にしながら支えあい、生き生きと暮らせるぬくもりのあるまちとするため、男女共同参画社会の実現を目指すことを決意し、」とあります。男女共同参画社会の実現は、行政だけでなく、市民、事業者など皆さんの理解と協力が不可欠です。共に知恵と力を出し合い、お互いへの思いやりを持って、男女共同参画を進めていきましょう。

※ 次のページには、「これまでのあゆみ」があります。このページとあわせてご覧ください。
※ 項目ごとに数値の使用年度にばらつきがあります。

これまでのあゆみ

| 年次 | 生駒市のあゆみ |
|--------------|------------------------------------|
| 1996年(平成8年) | ●「生駒市女性行動計画」策定 |
| 2000年(平成12年) | ●「生駒市女性行動計画実施計画」策定 |
| 2005年(平成17年) | ●「生駒市男女共同参画行動計画(第2次)」策定 |
| 2006年(平成18年) | ●「(仮称)生駒市男女共同参画基本条例」を考える市民スタッフ会議設置 |
| 2007年(平成19年) | ●「生駒市男女共同参画推進条例」公布 ●男女共同参画都市宣言 |
| 2008年(平成20年) | ●「生駒市男女共同参画推進条例」施行 |

| 年次 | 国の主な動き |
|--------------|--|
| 1999年(平成11年) | ●「男女共同参画社会基本法」公布・施行 ●「改正男女雇用機会均等法」施行 ●「育児・介護休業法」全面施行 |
| 2000年(平成12年) | ●「男女共同参画基本計画」策定 ●「ストーカー行為等の規制等に関する法律(ストーカー規制法)」施行 |
| 2001年(平成13年) | ●「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」公布・施行 |
| 2005年(平成17年) | ●「男女共同参画基本計画(第2次)」策定 ●「改正育児・介護休業法」施行 |
| 2006年(平成18年) | ●「男女雇用機会均等法」改正 |
| 2007年(平成19年) | ●「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)憲章」策定 ●「仕事と生活の調和推進のための行動指針」策定 |
| 2008年(平成20年) | ●「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」一部改正・施行 |
| 2010年(平成22年) | ●「改正育児・介護休業法」施行 ●「第3次男女共同参画基本計画」策定 |



生駒市男女共同参画施策推進会議 会長 小紫 雅史さん

世の中「イクメン」ブームですが、これは逆に言えばイクメンというものがまだ一般化していないという証ともいえるでしょう。

私には4歳、3歳の息子たち、生駒市で生まれた0歳の娘の3人の子どもがおり、そんなところのイクメンには負けないと自負していますし、それが仕事とも良い相関をなしていると確信しています。子どもと接する時間から得られる心の豊かさや宝石のような一瞬は当然のことながら、子ども視点で考えた場合の市政の課題、育児に忙しい妻とのやり取りから得られる粘り強さや聴く力の向上など。

そこで、生駒市役所の男女共同参画施策推進会議の会長という立場でもある私としては、市役所の女性職員の育児支援は当然のことながら、男性職員の育児(代表例は育児休業取得)について、本人の意思を尊重しつつ積極的に進めたいと思っています。まず「隗(かい)より始めよ」という意味もありますし、男性職員による育児は、総合的に見れば市役所のアウトプットの向上になると考えるからです。同時に市内の事業者や市民の皆様の育児環境のさらなる整備も進めたいと考えており、男性の育児が市役所以外にも広がることを期待しています。

仕事と家庭の両立は何かぎりぎりやっていますが、その先にある社会貢献活動や自己啓発を含む4つをうまくバランスさせること、そして、イクメンという言葉が廃れるくらい男性の育児が当たり前の社会を創っていくこと、副市長として、一人の父親として全力で取り組んでいきたいと思っています。

会長はこんな人

生駒市副市長でもあり、
3人の子どもの父親でもある

爽やかイクメン!



災害と男女共同参画

2011年3月11日14時46分頃三陸沖を震源とするマグニチュード9.0（国内観測史上最大規模）の地震が発生しました。

最大震度は宮城県栗原市で震度7を観測し、地震発生後まもなく各地を津波が襲いました。特に東北地方太平洋側では非常に高い津波が観測され、甚大な被害を受けました。

この「東日本大震災」から、1年が経過しました。徐々に復興を進める中で、さまざまな考えなければならない問題が分かってきました。



大規模な災害等で甚大な被害を受けた場合、多くの方が避難所生活を余議なくされます。「防災＝男性」という固定的性別役割分担をされがちな風潮があるなか、女性もリーダーシップをとって、女性の視点からの避難所運営が重要になっていくと考えられます。たとえば男女別更衣室や授乳室の設置、トイレや夜間時の照明設置による安全面など、避難所で生活していく上での意見や要望を伝えることが大切です。そして、避難所運営の責任者や物資の担当者などに男女双方が入ることにより、物資や避難所に設置するものの重要性が理解されない・要望や意見がいいにくいといったことがないような効率的な運営ができるように努めていくことが大切です。



これまでの災害では、女性の立場・男性の立場による個別の苦しみや困難は、何事も「仕方のないこと」・「がまんすべきこと」・「なかったこと」にされがちでした。こうした考え方は、災害時に表に出てこない被災者の多くの苦しみや困難を引き起こしています。今後、すべての人々の課題として、事前の防災対策と支援現場に男女双方の視点が具体的に組み込まれることが必要です。

子どもサポートセンターゆうからのお知らせ

☆効果的なしつけを一緒に考えてみませんか？

■内容

家庭相談員によるペアレントトレーニング。
子どもにしてほしい行動を具体的にわかりやすく伝える工夫などを体験型で学びます。

■回数

全7回（1回につき90～120分程度）

■対象＝市内に住む個人、夫婦、グループ

■費用＝無料

■申込・問合せ

子どもサポートセンターゆう

☎0743(73)1005(随時受付)

健康課からののお知らせ

☆女性がよりいきいきと、輝いて暮らせるように…生駒市は女性の健康づくりを応援します。

生駒市の女性特有の検診

■子宮頸部がん検診

■乳がん検診

詳細は生駒市広報（がん検診保存版）や生駒市公式ホームページ（各種検診）をご確認ください。

※平成24年度のがん検診は5月から開始します。

※下記の対象年齢の方には、「がん検診無料クーポン券」を発行。

子宮頸部がん検診

平成23年度に20、25、30、35、40歳になられた方

乳がん検診・大腸がん検診

平成23年度に40、45、50、55、60歳になられた方
（クーポン券は4月末に送付予定）

日本女性会議2011 松江 参加報告

大会テーマ

「語ろう・紡ごう、“だんだん”の縁を世界へ」

日本女性会議は、1975年の「国際婦人年」とそれに続く「国連婦人の10年」を記念し、1984年に名古屋市で第1回大会が開催されました。以来、すべての人が個人として尊重される男女共同参画社会の実現をめざして、各都市が開催を引き継ぎ、松江で28回目を迎える歴史ある大会です。くにびきメッセをメイン会場とし、10の分科会で、全国から大勢の参加者（約2,200人）を迎えて開催されました。生駒市では男女共同参画推進のため毎年日本女性会議に市民の参加者を募集し、選考のうえ派遣しており本年度は2名を派遣しました。これをきっかけにさまざまな活動につなげていただけることを期待します。

分科会10月14日 於:くにびきメッセ、松江テルサ

- | | |
|----------------------|--------------------------|
| 第1分科会 「家族とジェンダー」 | 第2分科会 「超高齢社会を切り拓く」 |
| 第3分科会 「子どもの人権」 | 第4分科会 「女性の政治参画」 |
| 第5分科会 「女性への暴力」 | 第6分科会 「命を守る・地域医療支援」 |
| 第7分科会 「災害犠牲者ゼロをめざして」 | 第8分科会 「歴史と文化を活かした地域づくり」 |
| 第9分科会 「ワーク・ライフ・バランス」 | 第10分科会 「グローバリゼーションと共生社会」 |

全体会10月15日 於:くにびきメッセ

開会式

基調報告 「男女共同参画社会の実現をめざして」

報告者 岡島 敦子(おかしま あつこ)内閣府男女共同参画局長

記念講演 テーマ 「エプロンはずして夢の山」

講師 田部井 淳子(たべい じゅんこ) 登山家

シンポジウム

テーマ 「松江から発信! ジェンダー平等をめざして」

コーディネーター 山下 泰子(やました やすこ)文京学院大学名誉教授 国際女性の地位協会会長

パネリスト

橋本 ヒロ子(はしもと ひろこ)十文字学園女子大学教授・副学長 国連女性の地位委員会日本代表

岩田 喜美枝(いわた きみえ)株式会社資生堂代表取締役副社長 男女共同参画会議議員

福岡 正久(ふくま まさひさ)言行ふいち族 元島根県男女共同参画審議会委員



「日本女性会議2012」は平成24年10月26日と27日に仙台で開催されます。

大会テーマ

「きめる、うごく、東北から」

菊田 千実 さん

日本女性会議2011松江に参加して

この大会に参加する機会を得て、いろいろ学ぶことができたことは、貴重な経験になりました。

交流会で奈良から来たことがわかった、「水害は大丈夫でしたか?」とまず心配してくださる声をいただきました。震災の地域の方にもたくさんのおねざらい、励ましの声をかけられていました。

みんなお互いのことを、まずは、気遣い、これからのことを見つめていく姿勢はとても心打たれるものを感じました。

男女それぞれの思いが活かされ、一つになって大きな幸せが近づく社会になりますように一人ひとりが努力していけたらいいと思いますし、そのような事を考える参考になる有意義な時間でした。

東 喜美子 さん

分科会「超高齢社会を切り拓く」に参加して

島根県は20年以上高齢化全国一であり、高齢者のサポート体制の整備と共に、高齢者自身が出来ることは自分たちでしていくというグループ活動が始まり行政がそれを援助しています。限界集落であっても70代80代の高齢者が、自分の特技を生かして助け合い、居場所を見つけて生き生きと生活している村の話には、これからの高齢化した地域社会の一つのあり方を示していました。また、身の回りのことを「身仕舞」することで、年老いたときにどうしたらよいかを考えることになるという話には、思わず我が身におきかえてしまいました。自分に似合うおしゃれをして全国各地から多くの元気な高齢女性たちが参加していたのも印象的でした。

男女共同参画プラザ事業報告

男女共同参画プラザでは、男女共同参画社会の実現を目指して、さまざまな事業を開催しています。ここで、平成23年度後半に開催した事業を紹介します。

わたしの生き方再構築セミナー

毎日の生活や仕事に追われる中で自分に向き合う時間は意外と少ないもの。本来のシンプルな自分にもう一度出会って、自分の中からすなおな力で人生設計をする講座

9月8日、15日、22日、29日 全4回 受講者延べ146人

■講師：吉田 真知子さん

(ソーシャルスキル・プログラム代表、人材活性コンサルタント)



第二の人生の旅デザインセミナー

「年金」「医療」「介護」などの社会保障が行き詰まる中、自分や家族のこれからの生活について見えない「不安」を取り除き、これからの生き方を自分で考える講座

11月26日、12月10日、17日 全3回 受講者延べ113人

■講師 1回目 平松 みどりさん (心理カウンセラー)

2回目、3回目 竹内 奉正 (のりまさ)さん (NEXTAGE研究所)

女性への暴力をなくす運動関連行事

映画上映会 11月12日 参加者240人

■上映映画：「かもめ食堂」

当日は、映画上映のほかパープルリボンなどの啓発運動に係るパネル展示や臨時の女性相談コーナーの開設をしました。



女性相談コーナー

参加者の感想

- ・自分らしく生きることの大切さが伝わってきた。 ・元気がでそうな感じ
- ・DVという語をもっと身近なわかりやすいことばにしようか。 など

出前講座

学校や事業所・自治会等で男女共同参画に係る講座等を企画される場合に講師の派遣をしています。

派遣実績

- ★人権教育リーダー養成講座：「デートDV」
- ★奈良北高校、上中学校育友会：「デートDV防止教育講座」
- ★生駒幼稚園家庭教育学級：「子育てコミュニケーション力」

平成24年度の行事予定

■人間関係セミナー 6月14日(木)～7月19日(木) 全6回
講師：平松みどりさん (心理カウンセラー)

■2012いこま女と男YOU&Iフェスタ 6月10日(日)

その他、講座やイベント等は随時お知らせします。詳細は、市広報誌、ホームページ等をごらんください。出前講座も随時受け付けています。



男女共同参画プラザのインフォメーション

女性のための相談室

相談専用ダイヤル ☎0743-73-0556

女性が抱えている悩み(夫婦、家族、対人関係等)の相談に応じ、自分らしい選択、決定をしていけるように支援しています。

相談無料・秘密厳守・市民対象

一般相談(電話・面接)

火～土曜日の午前9時～午後4時
※面接相談は、要予約

法律相談(面接・一人30分間・要予約)

毎月第3水曜日の午後1時～午後4時
※予約は1週間前から

ひとりで悩まないで…

DVや虐待などの暴力的な環境にさらされた経験がある方だけでなく、良い子、良い妻、良い母でなければならぬと頑張ってきた方の中にも、自分が何を感ず、どうしたらいいのかかわらなくなっている方が少なくありません。
女性だからその生きづらさを一緒に整理していきましょう。
そして、あなたがあなたらしく一歩を踏み出せるヒントを、ひとりで悩まずに、一緒に見つけていきましょう。

生駒市男女共同参画プラザの開館日及び時間

火～日曜日 午前8時30分～午後5時15分

休館日

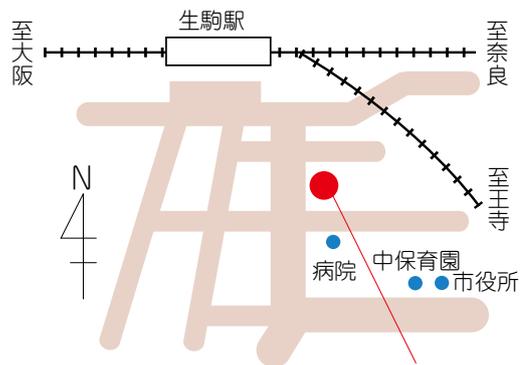
月曜日及び年末年始(12月27日～1月5日)

編集後記

今回、さまざまな数字を追ってみて、少しずつですが男女共同参画は進んでいるように感じました。

そして奈良県の数字をみて気付いたのは、女性の社会進出と少子化はイコールではないということ…。

いろいろと考えさせられました。



男女共同参画プラザ
(生駒セイセイビル1階)

感想や体験談をお寄せください!

印象に残ったページとその感想や今後扱ってほしいテーマなどを郵便、ファクスで、男女共同参画プラザまでお送りください。また、我が家の男女共同参画体験談(家事・育児の分担等)もお送りください。(お寄せいただいた感想、体験談等は記事に採用させていただくことがございます。)



生駒市男女共同参画
シンボルマーク

生駒市男女共同参画情報誌 第30号 2012年(平成24年)3月発行

編集・発行 生駒市男女共同参画プラザ
〒630-0257 生駒市元町1丁目6番12号 生駒セイセイビル1階
TEL0743-75-0237 FAX0743-73-0555